

# 平成28年度 前橋市公募型共同研究費補助金の

## お知らせ

### 地元企業の課題解決に 前橋工科大学の教員が積極的に取り組みます！

前橋工科大学は、地元企業が抱える課題や要望に応えるため、地域の産業界と連携して、企業ニーズに応える補助事業（公募型共同研究）を実施します。

#### 公募型共同研究事業の概要

##### 1 応募要件

対象者は、群馬県内に本社、主な事業所、営業所等を有する会社（農業法人を含む。）

※ただし、前橋市内に主な事業所を有する会社を優先します。

対象事業は、前橋工科大学と共同して新製品・新技術の研究・開発を行うもの。

##### 2 補助金について

(1) 前橋工科大学との共同研究の契約をすることが事業応募の前提です。

（共同研究契約額の下限は事業経費総額の20%または100万円のいずれか低い額）

(2) 事業費の2/3を上限に、支払った経費を精算により補助します。

（補助金額の上限は500万円）

(3) 補助申請の事業費の金額は、100万円から750万円までとします。

(4) 補助対象経費のうち、人件費は対象外（前橋工科大学学生の賃金を除く。）、

備品購入費は、対象経費の20%以内とします。

(5) 国、県、市等から補助を受けている事業は、補助対象経費から当該金額を控除します。

##### 3 補助事業（共同研究）の採択について

(1) 採択の決定 審査会で審査し、採択事業を決定します。申請額から減額した金額での採択もあります。

(2) 審査方法 審査会ではプレゼンを行っていただき、審査します。

(3) 審査委員 外部委員を含む審査委員により適正で公正な審査をします。

(4) 評点加点 審査に当たり、前橋市内企業等、事業化の見込み及び継続研究の評点を加点します。

##### 4 スケジュール

平成28年4月1日 募集開始。5月16日応募締切

同年 6月頃 審査会を開催し、採択事業を決定

7月頃 研究開始予定（～平成29年2月末）

##### お問合せ先

本事業は、前橋市役所産業政策課の事業ですが、前橋工科大学が窓口となります。

お問合せは、前橋工科大学 学務課 地域連携推進センター事務室（027-265-7361）へ！

## 産学連携研究の目標

この産学連携研究の目標は、企業ニーズに対して、大学が「高付加価値提案」と「学術的裏付け」を行い、地域の産業を元気にし、大学を元気にし、日本を元気にすること。企業が元気になるためには、売れるモノづくりをして事業化し、利益を出すこと。大学が元気になるためには学術論文を次々出すこと。そして、日本を元気にするには、世界で戦えるモノづくり。大学の使命は、「知の拠点」として、グローバル展開できるモノづくりに、学術的裏付けを行うこと！

## 公募型共同研究の主な成果

特許出願	:	9件	
学会発表	:	22件	
実用化	:	7件	
学生の就職内定	:	3社4人	(平成27年12月現在)

## 前橋工科大学の研究分野

前橋工科大学では「快適さ」、「健康」、「安心」、「省エネ」をキーワードに、次の研究を主に行っています。

学科横断的な研究や、他大学等と連携して実施する研究により、幅広い分野で相談に応じることができます。お気軽にご相談ください。

社会環境工学科	土木、地盤工学、環境、水処理、都市計画、交通計画、測量
建築学科	建築構造、建築意匠設計、建築計画、建築材料、環境デザイン
生命情報学科	情報通信、コンピュータ、情報処理、CAD、生命情報
システム生体工学科	機械、電気・電子、脳神経工学、生理学、医療福祉、信号処理
生物工学科	生物工学、生化学、分子生物学、食品、遺伝子、微生物、植物
総合デザイン工学科	建築構造、建築意匠設計、建築計画、建築材料、環境デザイン

## 前年度の採択テーマ一覧

植物性廃棄物の効率的なコンポスト化技術の検討  
5軸加工の段取り工数が1/100で済む「工作物ワンタッチ押さえ装置」の市販機開発  
打音による床版コンクリート等の健全度測定システム「T・T打音検査」  
小ねじの締め忘れ防止のための「無線式ねじ締め記録 機能付き」電動ドライバー装置の開発  
自己学習機能をもつ、予測制御を用いた汎用自動制御装置の開発  
排水管等補修工事における無線対応カメラの開発  
遮熱・断熱・防火性能を持つ高性能樹脂窓の開発  
浴槽一体型オートロールフィルターろ過機の開発  
光触媒による屋内空気質改善のための最適設計手法の開発